



2024年10月31日

各位

会社名 株式会社エーエージェント
(コード番号: 7098)
代表者名 代表取締役 四宮 浩二
問合せ先 執行役員 財務経理本部管掌
阿部 永吾
電話 03-3780-3911(代表)
URL <http://www.agent-network.com/>

(訂正)「2025年1月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2024年9月17日に公表いたしました「2025年1月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正を行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯および理由

2025年1月期中間決算短信〔日本基準〕(連結)提出後に、親会社である(株)エーエージェントの前払費用および売上高、売上原価、販管費において訂正すべき事項が判明し、また親子間取引において子会社側に訂正すべき事項が判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正内容

サマリー情報における訂正箇所は以下の通りです。その他訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の全文を添付し、訂正箇所には線を付して表示しております。

【訂正前】

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期中間期の連結業績(2024年2月1日~2024年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	2,583	<u>△6.3</u>	<u>△11</u>	—	<u>△13</u>	—	<u>△15</u>	—
2024年1月期中間期	2,758	7.2	40	△38.2	38	△43.6	3	△88.9

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 △15百万円(—) 2024年1月期中間期 3百万円(△88.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	<u>△3.01</u>	—
2024年1月期中間期	0.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期中間期	<u>2,452</u>	<u>225</u>	<u>9.2</u>	<u>45.06</u>
2024年1月期	2,388	240	10.1	48.08

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 225百万円 2024年1月期 240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	0.00	0.00	0.00
2025年1月期	0.00		
2025年1月期(予想)		2.86	2.86

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年1月期の連結業績予想 (2024年2月1日～2025年1月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△10.9	80	9.7	73	28.9	47	487.5	9.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

【訂正後】

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期中間期の連結業績 (2024年2月1日～2024年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	2,505	△9.2	△24	—	△27	—	△28	—
2024年1月期中間期	2,758	7.2	40	△38.2	38	△43.6	3	△88.9

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 △28百万円 (—) 2024年1月期中間期 3百万円 (△88.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	△5.75	—
2024年1月期中間期	0.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期中間期	2,391	211	8.9	42.33
2024年1月期	2,388	240	10.1	48.08

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 211百万円 2024年1月期 240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	0.00	0.00	0.00
2025年1月期	0.00		
2025年1月期(予想)		2.86	2.86

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年1月期の連結業績予想 (2024年2月1日～2025年1月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△10.9	80	9.7	73	28.9	47	487.5	9.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無



2025年1月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月17日

上場会社名 株式会社エージェント 上場取引所 東
コード番号 7098 URL <https://agent-network.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 四宮 浩二
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理本部管掌 (氏名) 阿部 永吾 (TEL)03(3780)3911
中間発行情報の提出予定日 2024年10月31日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期中間期の連結業績(2024年2月1日~2024年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	2,505	△9.2	△24	-	△27	-	△28	-
2024年1月期中間期	2,758	7.2	40	△38.2	38	△43.6	3	△88.9

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 △28百万円(-) 2024年1月期中間期 3百万円(△88.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	△5.75	-
2024年1月期中間期	0.70	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期中間期	2,391	211	8.9	42.33
2024年1月期	2,388	240	10.1	48.08

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 211百万円 2024年1月期 240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	0.00	0.00	0.00
2025年1月期	0.00		
2025年1月期(予想)		2.86	2.86

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△10.9	80	9.7	73	28.9	47	487.5	9.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期中間期	5,000,000株	2024年1月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	2025年1月期中間期	-株	2024年1月期	-株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年1月期中間期	5,000,000株	2024年1月期中間期	5,000,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間連結決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
① 中間連結損益計算書	6
② 中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当中間連結決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、経済社会活動の正常化が進み、景気を持ち直しの動きが期待されるものの、世界的な金融引き締めやエネルギーコストおよび原材料価格の上昇による物価上昇が継続し、個人消費や企業の設備投資に及ぼす影響は今後も長期化することが懸念されています。

当社グループが属する人材サービス業界におきましては、2024年7月の有効求人倍率（季節調整値）は1.24倍、完全失業率（季節調整値）は2.7%となり、日本の労働市場は安定しているものの、人材不足や賃金上昇圧力といった課題が引き続き存在しています。

このような市場環境のもと、当社グループでは、「次代を創る」というパーパスを掲げ、デジタルデバイド、人材不足、教育格差、地方創生、環境エネルギー、人材不足、産業創出、社会保障といった日本の7つの社会課題に取り組み、これらの解決を目指した事業を創出・推進するソーシャルベンチャーとして、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

また、当社グループは2034年までに300のソーシャルビジネスを創出するというビジョンを掲げ、社会課題解決型の事業を生み出すプラットフォーム企業を目指して、問題解決に必要な人材と事業を育成・支援してまいります。

なお、当社グループは「総合人材サービス事業」の単一セグメントで事業展開しているため、セグメント別の記載は省略しております。

主力となるデジタルデバイド領域では、主要クライアントである携帯キャリアやメーカー向けの人材派遣業務や販売員向けのデジタルトレーニング業務が好調に推移したことに加え、中小企業のDX支援を行う新規プロジェクトなどの受注が増加しました。教育格差領域では、自治体・教育機関向けのICT支援サービスが好調に推移し、人材不足領域では、在宅ワーカーを活用したリモートセールスサービスの受注数が増加、産業創出領域では、次世代の起業家を育成するスタートアップキャンパスの運営が開始され、社会保障領域では、マイナンバー促進や新型コロナウイルス感染症の予防接種運営関連における人材需要の低下により、前期比で減少となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は2,505,746千円（前年同期比△9.2%）、営業損失は24,486千円（前年同期は営業利益40,544千円）となり、経常損失は27,031千円（前年同期は経常利益38,189千円）、親会社株主に帰属する中間純損失は28,752千円（前年同期は親会社に帰属する中間純利益3,482千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ23,295千円増加し、2,022,478千円となりました。これは、主に現金及び預金が297,419千円増加、また売掛金が288,888千円減少したこと等によるものです。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ19,679千円減少し、369,231千円となりました。これは主に、建物・その他の器具備品等およびソフトウェアの累計減価償却額が4,637千円増加したこと等によるものです。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ154,168千円増加し、1,429,874千円となりました。これは主に買掛金が48,081千円減少した一方、未払費用が465千円、契約負債が151,425千円増加したこと等によるものです。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ121,800千円減少し、750,188千円となりました。これは主に、長期借入金が121,625千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ 28,752 千円減少し、211,648 千円となりました。これは親会社株主に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が 28,752 千円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の中間期末残高は、前連結会計年度末に比べ297,418千円増加し、1,505,956千円となりました。

また、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、443,769 千円の収入（前年同期は、409,592 千円の収入）となりました。

これは、主に契約負債の増加 151,425 千円、売上債権の減少 289,267 千円による資金の増加の一方、仕入債務の減少 48,080 千円による資金の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、2,886 千円の支出（前年同期は、88,445 千円の支出）となりました。

これは、主に無形固定資産の取得による支出 4,287 千円の一方、敷金及び保証金の回収による収入 1,737 千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、143,464 千円の支出（前年同期は、483,933 千円の収入）となりました。

これは、主に長期借入金の返済による支出 142,984 千円によるものです。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,208,538	1,505,956
売掛金	733,232	444,344
未収還付法人税等	22,775	18,147
その他	42,296	55,756
貸倒引当金	△7,658	△1,725
流動資産合計	1,999,183	2,022,478
固定資産		
有形固定資産		
建物	76,123	76,123
その他	37,817	36,087
減価償却累計額	△26,926	△31,563
有形固定資産合計	87,014	80,647
無形固定資産		
ソフトウェア	70,862	56,538
ソフトウェア仮勘定	17,748	22,473
無形固定資産合計	88,610	79,011
投資その他の資産		
投資有価証券	33,051	33,051
敷金及び保証金	153,746	151,027
繰延税金資産	24,035	23,486
その他	39,469	38,576
貸倒引当金	△37,017	△36,570
投資その他の資産合計	213,286	209,572
固定資産合計	388,910	369,231
資産合計	2,388,094	2,391,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	371,614	323,533
1年内返済予定の長期借入金	274,882	253,523
未払費用	130,886	<u>131,352</u>
未払消費税等	6,927	<u>44,542</u>
契約負債	400,468	<u>551,894</u>
その他	90,927	<u>125,028</u>
流動負債合計	1,275,705	<u>1,429,874</u>
固定負債		
長期借入金	871,813	750,188
その他	175	二
固定負債合計	871,988	<u>750,188</u>
負債合計	2,147,694	<u>2,180,062</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
利益剰余金	190,400	<u>161,648</u>
株主資本合計	240,400	<u>211,648</u>
純資産合計	240,400	<u>211,648</u>
負債純資産合計	2,388,094	<u>2,391,710</u>

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	2,758,249	<u>2,505,746</u>
売上原価	1,938,616	<u>1,779,684</u>
売上総利益	819,633	<u>726,062</u>
販売費及び一般管理費	779,088	<u>750,548</u>
営業利益又は営業損失(△)	40,544	<u>△24,486</u>
営業外収益		
受取利息	86	7
助成金収入	599	1,799
貸倒引当金戻入額	—	<u>447</u>
債務勘定取崩益	1,298	—
その他	342	<u>696</u>
営業外収益合計	2,327	<u>2,951</u>
営業外費用		
支払利息	3,125	<u>4,714</u>
長期前払費用償却	1,242	103
その他	314	<u>678</u>
営業外費用合計	4,683	<u>5,496</u>
経常利益又は経常損失(△)	38,189	<u>△27,031</u>
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	38,189	<u>△27,031</u>
法人税、住民税及び事業税	36,139	1,171
法人税等調整額	△1,432	549
法人税等合計	34,706	1,720
中間純利益又は中間純損失(△)	3,482	<u>△28,752</u>
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	3,482	<u>△28,752</u>

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023 年 2 月 1 日 至 2023 年 7 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 2024 年 2 月 1 日 至 2024 年 7 月 31 日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	3,482	<u>△28,752</u>
中間包括利益	3,482	<u>△28,752</u>
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,482	<u>△28,752</u>
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	50,000	215,775	265,775	265,775
当中間期変動額				
剰余金の配当		△33,500	△33,500	△33,500
親会社株主に帰属する 中間純利益		3,482	3,482	3,482
当中間期変動額合計	—	△30,017	△30,017	△30,017
当中間期末残高	50,000	185,757	235,757	235,757

当中間連結会計期間(自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	50,000	190,400	240,400	240,400
当中間期変動額				
剰余金の配当		—	—	—
親会社株主に帰属する 中間純損失(△)		△28,752	△28,752	△28,752
当中間期変動額合計	—	△28,752	△28,752	△28,752
当中間期末残高	50,000	161,648	211,648	211,648

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前 中間純損失(△)	38,189	△27,031
減価償却費	19,034	20,859
貸倒引当金の増減額(△は減少)	22,029	△6,379
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,141	—
受取利息	△86	△7
支払利息	3,125	4,714
売上債権の増減額(△は増加)	△94,558	289,267
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,794	—
仕入債務の増減額(△は減少)	87,320	△48,080
未払費用の増減額(△は減少)	14,782	25
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34,602	39,179
契約負債の増減額(△は減少)	381,231	151,425
その他	20,917	20,840
小計	432,448	444,813
利息の受取額	86	7
利息の支払額	△3,237	△4,617
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△19,705	3,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	409,592	443,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71,599	△169
無形固定資産の取得による支出	△6,300	△4,287
敷金及び保証金の差入による支出	△14,509	△130
敷金及び保証金の回収による収入	4,000	1,737
その他	△36	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,445	△2,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	630,000	—
長期借入金の返済による支出	△112,064	△142,984
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△502	△480
配当金の支払額	△33,500	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	483,933	△143,464
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	805,080	297,418
現金及び現金同等物の期首残高	1,119,855	1,208,538
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,924,935	1,505,956

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、「総合人材サービス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。